

令和5年度

浦幌町立図書館協議会

第1回

議案

浦幌町立博物館協議会

と き：令和5年5月31日（水）
午後2時00分～

と ころ：中央公民館 2階 第1・2研修室

浦幌町立図書館

浦幌町立博物館

会議次第

- 1 会長あいさつ
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事
議案第1号 令和5年度浦幌町立図書館事業計画について
議案第2号 令和5年度浦幌町立博物館事業計画について
議案第3号 第3期子ども読書活動推進計画の策定について
- 4 その他

浦幌町立図書館・浦幌町立博物館協議会委員名簿

職名	氏名	備考
会長	円子 紳一	
副会長	西森 七枝	
委員	鈴木 洋孝	浦幌小学校校長
"	石森 裕章	浦幌中学校校長
"	春日 基江	
"	坂下 禮子	
"	長谷川 みなみ	
"	香川 みどり	

(任期：令和5年12月18日)

令和5年度浦幌町立図書館運営方針

- 1 住民の求める資料の提供やレファレンスサービスの向上を目指すとともに、古くなくなった図書の入替えなど、所蔵資料の精査・整理に取り組みます。
- 2 地区公民館と図書館が連携し相互的な利用促進を図るため、図書資料の配本や巡回展示などを行い、図書館サービスの充実に取り組みます。
- 3 地域の特色・文化や浦幌町を取り巻く社会への興味関心を高め、それらの情報や知識に対する要望に応えるため、博物館と連携し、社会の世相や郷土作家、浦幌の自然に沿った資料の充実を図ります。
- 4 第2期子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動を支援します。また、第2期計画は令和5年度をもって計画期間が満了となることから、国や北海道の「子どもの読書活動の推進に関する計画」等を踏まえ必要な見直しを行い、第3期計画を策定します。
- 5 「浦幌町教育の日」と連携するため、「浦幌町小中一貫コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の理念に基づき事業を展開し、家庭・学校・地域がつながることで、親子が気軽に足を運びたいくなる図書館を目指します。
- 6 学校と連携し図書館を活用した学習の支援を行うことで、子どもたちの探究心や好奇心を刺激し、幅広い知識への興味を促します。
- 7 図書館ボランティアサークルによる読み聞かせや手作りの布絵本作成などの活動を支援するとともに、誰でも気軽に参加できるボランティア活動の環境づくりに取り組み、地域と図書館が協働し町民の読書活動を推進します。
- 8 他市町村の図書館と連携し、それぞれの図書館の特色や長所を生かした事業を展開することで、幅広い層が図書館に足を運びきっかけを作るとともに図書館の活動を広く周知します。

議案第1号 令和5年度浦幌町立図書館事業計画

番号	事業名	概要	開催要	開催期	備考
1	絵本のお話し会	ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ	毎月1回第2土曜日 11時～11時30分(たなばたまつり、図書館まつり含む)	読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」によるお話し会	
2	毎日が赤ちゃんタイム	小さいお子さんとその家族が気兼ねなく図書館を利用していただけるよう、また子どもたちにも本を好きになっもらえるよう、本を読む子どもの声が聞こえてくる図書館づくりを目指す。	通年		
3	大人のためのお話し会	ボランティアによる絵本の読み聞かせや朗読等のほか、脳トレミニニングを取り入れたお話し会	5/9、7/11、9/12、11/14、1/20、	定期開催ほか要望に応じ出前講座を実施する。	
4	ブックスタート事業「ゆっくりに子育てエンジンジョイ事業」	読み聞かせの方法、効果などの説明、お話し会の案内、絵本のプレゼント。ブックリストを作成し配布する。	乳幼児健診(10ヶ月健診)	会場：保健福祉センター	
5	公民館図書室への図書配本及びレファレンス	第2木曜日に上浦幌公民館、第3木曜日に厚内公民館、第4木曜日に吉野公民館を巡回	毎月1回		
6	認定こども園、保育園、小中学校等への図書配本	第2木曜日に上浦幌地区、第3木曜日にニコニコこども園、子育て支援センター・くれよん広場、第4木曜日に浦幌小学校の各施設へ図書を配本する。	毎月1回 2ヶ月1回(子育て支援センター・くれよん広場)	こども園1、保育園1、小学校2、中学校1、子育て支援センター、くれよん広場	
7	認定こども園、小中学校等への支援活動	読み聞かせの実施。 浦幌小学校(毎月1回) 上浦幌中央小学校(年2回)	浦幌小学校：配本時 上浦幌中央小学校：7月、12月予定		
8	夏休み読書感想文コンクール	巡回移動展示を開催する。	随時		
9	子ども読書の日「ひらいてとじた 笑顔がふえた」	豊かな情操を育み、表現力や創造力を養うことを目的に小中学生の読書感想文を募集	夏休み終了後、2ヶ月間の応募期間	各学年ごとに最優秀、優秀、佳作を選考、賞状及び副賞を贈呈。作品文集発行。参加賞を配布する。	
10	うらほろりレー家読	子ども読書の日及びこどもの読書週間に因んだ展示	4月22日～5月11日	「にっこり笑顔になれる本展」 図書55冊展示	
11	2023読書週間	「浦幌町教育の日」と連携した事業。家読におすすめの本を毎月3冊選び、家読コーナーに展示	通年		
12	「新成人に贈る大人の読書」展	読書週間標語に因んだ展示	10月		
13	上記以外の館内展示	はたちに贈るおすすめの本の展示	1月		
14	常設コーナーの開設	企画展及び話題の本の展示を実施し、読書推進を図る。	随時		
15	公民館と連携した図書館サービスの向上	話題の本や浦幌町にゆかりのある作家の常設展示コーナーを設置	通年	映画やドラマ化、文学賞など話題になっていく本を随時入替	
16	図書特別整理期間(蔵書点検作業)	巡回移動展示の開催や図書館資料の返却サービスの実施など図書館の利用促進を図る。	通年		
17	令和5年度浦幌町教育の日実践交流会	規則で年1回、10日以内の特別整理期間を定め、館内すべての図書資料の総点検作業	6月19日～23日		
18	図書館たなばたまつり	「読書の推進と学力及び体力の向上」の取組について、浦幌学園・上浦幌学園が実践発表し交流する。	10月		
19	第23回図書館まつり	たなばたに因んだ図書の展示や興味・関心を広げるための企画を実施する。	8月6日予定		
20	その他図書館講習会等	町内ボランティアによるお話し会や図書館クイズ、特別展示などを実施する。	10月15日予定		
		図書館講習会	8月6日予定		
		図書館講座	11月予定		

読書推進活動

行事関係

番号	事業名	概要	開催期日	備考
広報・啓発活動				
21	広報誌等への図書館だよりの掲載	広報誌及びホームページ等に新着図書、お話し会等の図書館情報を掲載	毎月1回	アシール・レオラ1頁 (全戸配布)
22	図書館蔵書検索システムの活用	インターネットでの蔵書検索、貸出予約、利用案内、お知らせ等情報の提供	通年	
23	一日図書館司書体験	司書の仕事を体験することで図書館への関心を高めてもらう	7月22日(大人対象) 7月23日(子ども対象)	
24	職場体験実習	職場体験することで望ましい勤労観・社会観を養い、進路意識を明確にするとともに学習意欲の向上を図る。	未定	
25	お話し会への協力	ボランティアによる読み聞かせの活動の場の提供と支援	毎月1回第2土曜日	読み聞かせボランティア「ぐりとぐら」会員7人
26	布絵本づくりへの協力	ボランティアによる布絵本づくりの活動の場の提供と支援	毎月2回第2・4土曜日	布絵本づくりボランティア「浦幌布絵本の会」会員6人
27	図書館ボランティア活動体験	知識・特技を生かせる機会を提供するとともに、定期的に体験日を設け図書に親しむ機会をつくり、自発的に参加できる幅広い世代のボランティアを養成する。	毎週水曜日	図書の整理や装備等日常業務
28	活動のサポート、研修会等の情報提供	事業の準備や参加協力、参考資料等の提供、他市町村の研修会等の情報提供	随時	
29	ボランティアの募集	広報誌やホームページ、電子メール配信等で図書館ボランティアを募集	通年	
30	北海道図書館振興協議会総会	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画ほか	4月	書面開催
31	全道図書館専門研修会等の参加	特定のテーマについて職場や地域における指導的な役割を果たすスキルの習得	10月、12月、1月	北海道立図書館
32	十勝管内公共図書館協議会総会	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画ほか	5月	書面開催
33	十勝管内公共図書館協議会司書部会	司書業務の研究協議	2～4回	十勝管内
34	十勝管内公共図書館協議会職員研修会	図書館業務の研究協議	2回	十勝管内
35	浦幌町立図書館協議会の開催	図書館の管理運営に関し必要な事項を調査審議する、年3回開催	5月31日、8月下旬、2月下旬	図書館・博物館協議会委員8人
36	学校図書館事務担当者会議	町立図書館と学校との連携による学校図書館活動の充実を図る。	必要に応じ開催	

職員研修・会議・施設整備等

令和4年度 浦幌町立図書館利用状況

区分	開館 日数 (日)	貸出人数(人)			貸出冊数(冊)				
		男	女	その他	合計	男	女	その他	合計
R4年度	286	1,751	3,615	345	5,711	6,397	12,860	9,529	28,786
R3年度	244	1,666	3,998	727	6,391	4,455	10,656	10,531	25,642
前年比	42	85	△ 383	△ 382	△ 680	1,942	2,204	△ 1,002	3,144

(1) 分類別貸出冊数

分類	一 般 書 (冊)										
	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学	10参考/山園土
R4年度	153	304	405	646	673	1,310	433	1,972	77	5,577	334
R3年度	144	337	356	584	741	1,069	446	1,051	101	5,240	196
前年比	9	△ 33	49	62	△ 68	241	△ 13	921	△ 24	337	138
分類	児童書(冊)		A V (枚)		雑誌(冊)						
	児童書	絵本	紙芝居	ビデオ	CD/CT	DVD					
R4年度	5,756	9,553	274	0	1	303	1,015				
R3年度	5,598	8,187	215	0	0	318	1,059				
前年比	158	1,366	59	0	1	△ 15	△ 44				

(2) 年齢別貸出人数

年齢構成	7~9	10~12	13~15	16~18	19~22	23~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	その他
R4年度	724	347	44	22	24	132	722	654	374	606	1,345	345
R3年度	635	407	332	79	6	40	145	722	420	882	1,370	726
前年比	89	△ 60	40	△ 35	16	△ 16	△ 13	0	27	△ 46	△ 25	△ 381

(単位:人)

(3) 地区別貸出人数

地区別	上浦幌	中浦幌	南浦幌	厚内	市街	その他
R4年度	190	115	293	54	4,743	316
R3年度	270	172	360	89	5,143	357
前年比	△ 80	△ 57	△ 67	△ 35	△ 400	△ 41
(全体の割合)	3.3%	2.0%	5.1%	0.9%	83.1%	5.5%

(単位:人)

(5) 来館者数

月	R3年度		R4年度	
	開館日数	来館者数	開館日数	来館者数
4	24	812	25	850
5	20	542	24	659
6	7	169	21	594
7	26	745	26	768
8	25	934	24	753
9	0	0	25	687
10	26	839	25	859
11	22	709	23	631
12	25	847	23	551
1	21	616	23	651
2	22	583	22	586
3	26	828	25	802
合計	244	7,624	286	8,391

※緊急事態宣言発令により臨時休館

令和3年5月19日～6月20日
令和3年8月31日～9月30日

(4) 一般寄贈資料

区分	件数	冊数	内訳
R4年度	49	175	町内43件169冊、町外6件6冊、不明0件0冊
R3年度	51	174	町内39件156冊、町外 12件18冊、不明0件0冊
前年比	△ 2	1	

蔵書構成（令和4年度）

項目	分類	冊数	主な内容
一般書	0 総記	1,334 (140)	読書・情報・知識・コンピュータ
	1 哲学	2,350 (325)	哲学・心理学・占い・人生相談
	2 歴史	4,205 (498)	歴史学・考古学・日本史・世界史
	3 社会	6,359 (640)	政治経済・ビジネス・経営
	4 自然	3,679 (264)	自然科学・数学・物理・化学・天文
	5 技術	4,445 (250)	工業・技術・環境問題・建築
	6 産業	2,035 (190)	農林業・水産業・商業・交通
	7 芸術	4,701 (619)	芸術・美術・工芸・写真・演劇
	8 言語	635 (74)	言語・日本語・外国語
	9 文学	25,201 (4470)	小説・エッセイ・詩歌・戯曲
	R 参考	1,641 (335)	辞典・年鑑・白書・統計書
	U 郷土	3,437 (2984)	町史・郷土史
	小計	60,022 (10789)	
	児童書	児童書	15,603 (1084)
絵本		9,076 (562)	赤ちやん絵本・知育絵本
紙芝居		751 (97)	
参考		290 (14)	辞典・図鑑
小計		25,720 (1757)	
視聴覚資料	ビデオ	9 (5)	
	C D	364 (9)	
	DVD	626 (56)	
	小計	999 (70)	
合計	雑誌	1,491 (221)	
	合計	88,232 (12837)	()内は寄贈で内数

(令和5年3月末現在)

町の人口： 4,269人
 男： 2,095人
 女： 2,174人

図書カード利用登録者
 : 4,706人

男： 2,003人
 女： 2,557人
 その他： 146人

年代	男	女	計
6歳以下	64	73	137
7～9歳	55	52	107
10～12歳	68	66	134
13～15歳	74	75	149
16～18歳	56	56	112
19～22歳	86	99	185
23～29歳	221	226	447
30～39歳	478	515	993
40～49歳	236	384	620
50～59歳	167	340	507
60～69歳	168	242	410
70歳以上	330	429	759
その他			146

☆人口1人当り貸出冊数:28,786(冊数)÷4,269(人口)=6.74冊

【25,642÷4,390=5.84冊】

雑誌ジャンル別（令和4年度）

ジャンル	冊数	ジャンル	冊数	ジャンル	冊数
育児	2	旅	2		
ファッション	1	自然科学	1		
ティーンズ	1	天文学	1		
料理	1	少年	1		
健康	0	スポーツ	1		
女性教養	4	パソコン	1		
生活一般	6				
モーター	1				
総合	10			計	
園芸	1			16ジャンル	34誌

(購入31誌・寄贈3誌)

図書館購読新聞（5社／5紙）

朝日新聞、十勝毎日新聞、日本経済新聞、北海道新聞（朝刊）、読売新聞

レファレンス業務集計表及びインターネット予約件数（令和4年度）

月	リクエスト (冊)	レファレンス (件)	相互貸借(借) (冊)	相互貸借(貸) (冊)	備考	インターネット 予約 (件)
4	15	0	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 17 10	0
5	12	0	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 1 4	16
6	14	3	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 4 3	0
7	13	5	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 4 0	0
8	21	2	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 14 0	2
9	12	0	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 3 7	0
10	14	2	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 1 6	0
11	17	2	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 6 1	0
12	13	0	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 6 7	14
1	14	1	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 0 2	8
2	12	1	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 4 5	2
3	22	1	道立 管内 管外	道立 管内 管外	0 3 6	0
計	179	17	道立 管内 管外 計	道立 管内 管外 計	0 63 51 114	42

インターネット予約パスワード発行者（令和4年4月～令和5年3月末現在）：12人

令和5年度浦幌町立博物館運営方針

浦幌を中心とする東十勝や白糠丘陵一帯の歴史、文化、自然史の資料保存拠点、研究拠点、情報発信拠点として、浦幌町立博物館は次のような活動を展開します。

1. 改正博物館法の施行により、博物館が社会教育法にもとづく社会教育施設であるとともに、文化芸術基本法にもとづく文化施設としての役割をも持つことになることに鑑み、町民の学習の場としてだけでなく、浦幌町を訪れる、また浦幌町について知りたいと思う人々に、わかりやすく地域の歴史・文化・自然に関する情報を提供できるように、教育普及事業の遂行や資料・研究情報の発信に努めます。
2. 浦幌町立博物館が登録博物館として適切に博物館の使命を遂行できるよう、施設の管理・運営に関する館長・学芸員・事務職員の3者による事務執行体制の見直しと再建をはかり、円滑で適切な博物館運営を目指します。
3. 地域資料の収集、収蔵資料の整理・登録、調査研究活動など、博物館活動の土台となる作業を重視した事業遂行に努めます。
4. 図書館との複合施設である当館のメリットを活かし、事業やレファレンス、地域資料の収集や、収蔵資料の有効活用、情報発信など、共同で推進できる体制の構築をはかります。
5. 町内のさまざまな学術資源を、新規に文化財等として指定するとともに、それらの保全と活用をはかる取り組みを進めます。
6. アイヌ施策推進法の考え方にもとづき、ラポロアイヌネイションやアイヌ民族文化財団と連携して、アイヌ民族の歴史や文化を発信する活動に取り組みます。
7. 「国際博物館の日」や「文化財保護強調月間」「近代化遺産の日」などを軸に、全国の博物館や文化機関と連携した、多様な博物館事業を展開していきます。
8. 次世代へつなぐ博物館のあり方について議論し、課題を整理して将来に備えます。

議案第2号 令和5年度博物館教育普及事業計画（2023年5月23日現在）

分類	領域	No.	事業名	事業概要	要	期日	来場者または参加者数	備	考
展示	企画展	1	岡田啓啓写真展「原生花園の花」	岡田啓啓氏が撮りためた豊北原生花園に咲く草花の写真展。		3月25日～4月23日	183名		
		2	アイヌ伝統文化作品展	アイヌ文様刺繍教室の参加者やラポロアイヌネイションのメンバーが製作した作品を紹介。		4月29日～5月28日	開催中		ラポロアイヌネイション共催
		3	出張展示「ラポロアイヌネイション」	コスミックホールで開催される先住権国際シンポジウム会場でのラポロアイヌネイションを紹介する展示。		5月26日～28日	準備中		会場：コスミックホール/ラポロアイヌネイション共催
		4	道東の廻原	十勝・釧路・根室管内の廻原を紹介するパネル展。釧路市立博物館で開催した展示の巡回展。		7月15日～9月18日	-		釧路市立博物館共催
		5	雑作家JUNYA写真展「LOVE CITY-街の呼吸-」	町の裏側や生活の風景を題材に撮り歩いている帯広の雑作家JUNYA氏の写真展。		9月30日～10月29日	-		
		6	帯広百年記念館移動展	内容検討中		11月（期間未定）	-		帯広百年記念館運営連絡協議会主催
		7	タンチョウ・ウ・レスキュー展	タンチョウの保護や交通事故被害対策などに取り組みむ釧路市動物園などの取り組みを紹介。		12月2日～1月14日	-		釧路市動物園共催
		8	トピック展「クリスマスの文化」	日本ではなじみ薄いがクリスマスの文化について、旧日本福音ルーテル池田教会の資料を中心に展示。		12月10日～12月28日	-		
		9	トピック展「お正月の文化」	お正月にみられる飾り物や料理などについて紹介。		1月7日～1月29日	-		
		10	全国孔版画年賀状展	十勝孔版画の会による毎年恒例の孔版画年賀状作品展です。		1月26日～2月7日	-		浦幌孔版画サークル主催・浦幌町文化協会後援
		11	ぼくの、わたしの、書き初め展	書道教室「もみじ子会」に通う子供たちの書き初め作品を展示。		2月11日～23日	-		もみじ子会共催
		12	ひな人形展	收藏資料のひな人形を公開。		2023/3/1～3月19日	-		
		13	浦幌・十勝の鉄道120周年	浦幌から浦幌に鉄道が延伸して十勝に初めて鉄道が通じて120周年を記念し、歴史や現状を紹介。		3月2日～4月14日	-		
		14	モニタリングサイト1000と豊北海岸	4月から豊北海岸が里山サイトとして指定を受けたいろほろ省生物多様性センターの事業モニタリングサイト1000について解説。		4月19日	14名		講師：持田誠学芸員
		15	国際博物館の日記念講座「改正博物館法と浦幌」	70年ぶりの博物館法改正と、30年ぶりに登録博物館となった浦幌町立博物館という機会に、博物館法にもとづく当館の活動内容をみなおす。		5月18日	10名		講師：持田誠学芸員
		教育普及	夜学講座 博物館講座（含うらほろスタイルゼミナール）	16	うらほろ初心者ための展示解説	転勤や移住などで浦幌へ初めて来た方などを対象に、常設展示を用いて浦幌町の歴史や自然を案内する。		4月8日～9日	第1回5名 第2回4名 第3回3名 第4回9名
17	図書館記念日講座「地域資料はおもしろい！」			昨年『十勝川物語』を執筆され、本のデザインも手掛けた小林氏が地域資料の面白さについて語る。		4月30日	16名		講師：小林志歩氏
18	博物館実習生発表会			博物館実習生に自らの研究内容などについて発表してもらおう。					講師：博物館実習生
19	卒業論文大発表会「浦幌のヒグマこんなに調べました！2023」			ヒグマをテーマに卒業論文や修士論文に取り組みむ大学生・大学院生たちに、フィールドである浦幌で自らの研究成果を発表してもらおう。					講師：大学生・大学院生・佐藤喜和氏（酪農学園大学教授）
20	夏休みこども博物館			予定なし（学童保育所出前授業を実施）					
21	冬休みこども博物館			予定なし（学童保育所出前授業を実施）					
22	く月例調査観察会>豊北植物調査会			毎月1回豊北原生花園を歩き、植物のフェノロジー（生物季節観測）を調査・記録する。		5月～11月 毎月1回	5月～5名		
23	く移動博物館>ウラホロイデグ観察会			日本では浦幌で最初に発見された植物ウラホロイデグの自生地を巡って観察する講座		4月29日	19名		講師：坂下禮子氏
24	く移動博物館>知つとこ！うらほろ1			浦幌放鉢跡地と常盤周辺を巡る。		5月4日	11名		講師：持田誠学芸員
25	く移動博物館>青い鳥を探そう			夏鳥オオハリの美しい姿を、木々の葉が茂って観察しづらくなる前の初夏に観察する		5月8日	15名		講師：春日基江氏
26	く移動博物館>JRヘルシーウォーキングをあるく	今年から設定されたフットパスコース「JRヘルシーウォーキング」をみんなまで歩く。		6月17日					

議案第2号 令和5年度博物館教育普及事業計画（2023年5月23日現在）

分類	領域	No.	事業名	事業概要	要	期日	来場者または参加者数	備	考
教育普及		27	<移動博物館> ウチダダザリガニバス ツアーズ	特定外来生物に指定されているウチダダザリガニを捕獲し、生態系を保全する重要性を学ぶ。	7月29日？		浦幌の自然を楽しむ会共催		
		28	<ふるさと探訪> イチヤルバ	浦幌へ選り再埋葬されたアイヌ民族の遺骨を慰霊する「イチヤルバ」を見学する。	8月19日		ラポロアイヌネイション主催		
		29	<ふるさと探訪> アンリチエブノミ	サケ漁をはじめるにあたって神に祈りをささげるアイヌ民族の儀礼「アンリチエブノミ」を見学する。	9月10日		ラポロアイヌネイション主催		
		30	<移動博物館> オオアワダチソウをど んとん抜くぞ！	豊北原生花園内に増加してきている侵略性の高い外来植物オオアワダチソウを抜き取り駆除する活動。	9月3日				
		31	<ふるさと探訪> 列車で学ぶ地理・歴史	列車を活用した鉄道遺産と地理歴史巡検	企画展期間中に開催				
		32	<移動博物館> 秋の渡り鳥観察会	マガンやオオヒシクイ、ハクガンやシジュウカラガインなど、この時期にみられる渡り鳥を探して観察する。	11月			講師：春日基江氏	
		33	<移動博物館> 春の渡り鳥観察会	マガンやオオヒシクイ、ハクガンやシジュウカラガインなど、この時期にみられる渡り鳥を探して観察する。	令和6年4月に開催			講師：春日基江氏	
		34	ロビーコンサート	クリスマスの讃美歌をうたってみよう！	日本ではなじみの薄い讃美歌を歌う。	12月			
		35	ラポロアイヌネイション共催	「初心者アイヌ文様刺繍講座」	アイヌ文様刺繍について、その独特の技法を伝承者から学ぶ連続講座	通年			講師：廣川和子 ラポロアイヌネイション共催

2023(令和5)年度 浦幌町立博物館利用状況

	2010(平成22)年度		2011(平成23)年度		2012(平成24)年度		2013(平成25)年度		2014(平成26)年度		2015(平成27)年度		2016(平成28)年度	
	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数
小計	302	8,471	307	10,012	309	9,648	305	10,403	305	10,045	305	11,161	303	10,318
累計	3,378	104,364	3,685	114,376	3,994	124,024	4,299	134,427	4,604	144,472	4,909	155,633	5,212	165,951
月	2017(平成29)年度		2018(平成30)年度		2020(令和元)年度		2020(令和2)年度		2021(令和3)年度		2022(令和4)年度		2023(令和5)年度	
	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数
4	26	603	27	663	26	777	17	419	25	367	25	293	25	523
5	26	806	27	1,045	27	915	14	41	15	226	24	461		
6	26	670	26	671	26	696	25	185	8	101	21	245		
7	26	882	26	1,261	26	1,024	27	332	27	417	26	320		
8	28	1,352	28	1,340	27	919	26	342	25	381	24	404		
9	26	783	25	872	25	783	26	294	0	0	25	296		
10	26	813	27	1,119	26	1,129	26	331	26	345	25	311		
11	25	510	26	692	26	657	23	296	22	298	23	203		
12	26	929	26	595	25	747	26	255	26	315	24	137		
1	23	454	23	799	22	748	22	182	21	243	23	249		
2	24	893	24	957	24	629	21	227	22	160	23	117		
3	26	708	26	1,248	12	634	26	389	26	300	26	227		
小計	308	9,403	311	11,262	292	9,658	279	3,293	243	3,153	289	3,263	25	523
累計	5,520	175,354	5,831	186,616	6,123	196,274	6,402	199,567	6,645	202,720	6,934	205,983	6,959	206,506

2023(令和5)年度 団体入館者

(事前申込もしくは当日解説対応を実施した団体・個人/4月6日現在)

団体名	期日	人数	団体名	期日	人数
総務課職員係新採用職員研修	4月4日	19			
若草長寿会(幕別町教育委員会)	5月23日	21			
合 計			2 件 40		
(令和5年4月7日現在)					

博物館資料の新規受入件数(2022年12月24日時点)【2019より暦年】

	2016(平成28)	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
内訳	453	466	531	728	588	630	111
寄贈	234	357	272	194	346	120	186
収集	315	312	291	445	370	468	430
図書資料	1,002	1,135	1,094	1,367	1,304	1,218	727

収蔵資料の利用(2022年11月30日時点)【年度】

	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
特別利用(館外貸し出し)	4	1	5	5	8	1
特別利用(来館調査)	5	5	11	9	8	2
出版利用	3	3	5	2	6	2
合計	12	9	21	16	22	5

* 博物館活動、博物館紀要における調査研究利用・出版利用、一般報道使用をのぞく

レファレンス(2022年12月24日時点)【年度】

	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
来館・町内呼出によるもの	35	55	62	75	59	42
通信および他部局より転送	62	112	78	129	56	76
合計	97	167	140	204	115	118

学芸活動

- 共同研究等
 - 浦幌町内における特定外来生物ウチダザリガニの実態に関する調査(浦幌の自然を楽しむ会)
 - 釧勝国境地域の植物相に関する研究(釧路市立博物館)
 - 環境省モニタリングサイト1000水生植物調査(環境省、国際湿地保全連合、釧路市立博物館、新潟大学ほか)
 - 鉄道沿線における行商の実態に関する民俗学的研究(北海道博物館)
 - 民俗資料の保存に関する研究(科学研究費補助金による共同研究、代表者：宇仁義和(東京農業大学))
 - 新型コロナウイルスの記録と記憶、「何を、誰が、どう残すか」(科学研究費補助金による共同研究、代表者：飯島渉(青山学院大学))

2. 論文・記事

- 土田和世・持田誠, 2023. 戦前・戦後の国後島および釧路市における生活史の一断面：元郵便局長 土田一雄氏への聞き取り調査記録. 釧路市立博物館紀要, 41: 31-40.
- 持田誠・古賀詠風, 2023. 座談会記録「お正月の文化」. 浦幌町立博物館紀要, 23: 19-46.
- 持田誠, 2023. 地域の記録を残していくために：資料収集と調査研究をめぐる北海道の博物館での連携事例. 博物館研究, 58(5): 30-33.
- 持田誠, 2023. 「植生の保全から考える十勝海岸」. 『記録集第5回シンポジウム十勝海岸の自然を考える：湿地・湖沼・海岸線の現状と将来』. 十勝自然保護協会.
- 持田誠, 2023. 地域博物館におけるコロナ関係資料の収集：北海道浦幌町立博物館の試み」. 地方史研究協議会(編)『「非常時」の記録保存と記録化：戦争・災害・感染症と地域社会』岩田書院, 2023.

3. 口頭発表・ポスター発表

- 「博物館が無い自治体の人々」にも「博物館のための負担」をしてもらうには何が必要か? . 第49回全日本博物館学会研究大会 2023年7月1日～2日 國學院大学(東京)

4. 依頼講演等

- 「地域資料としての自然史標本を考える」2023年4月23日、シンポジウム標本は未来へのおくりもの：百年後に残す博物館の取り組み. 釧路市立博物館.

- ・「地域をモノとコトバで記録する：博物館のしごと」2023年6月7日、広尾町立図書館開館40
執念記念事業、広尾町児童福祉会館（広尾町）
- ・「地域博物館におけるコロナ関係資料の収集について」2023年6月24日、第28回史料保存利用
問題シンポジウム（オンライン）：日本歴史学協会・日本学術会議史学委員会
- ・「born-digital 地域資料の収集と継承を考えるセッション」2023年6月20日、Japan Open
Science Summit 2023（オンライン）、山形大学博物館主催。
- ・「十勝の鉄道120年：北海道の鉄道と鉄道文化のこれからを考える」2022年7月28日、帯広市
民大学講座、とかちプラザ（帯広市）

2023（令和5）年度 博物館企画展示予定

4月28日（金）～5月28日（日） アイス伝統文化作品展
（23日火曜日設営・30日火曜日撤収）

7月15日（土）～9月18日（月・祝） 道東の湿原展
（7月7～11日設営・9月19日撤収）

9月30日（土）～10月29日（日） 雑作家 JUNYA 写真展「LOVE CITY -街の呼吸-」
（9月25-29日設営、10月30日月曜日〔撤収〕）

11月1日（水）以降～11月26日（日）の間（未定） 帯広百年記念館移動展
（11月2日火曜日設営）
（11月28日火曜日撤収）

12月2日（土）～1月14日（日） タンチョウ・レスキュー展
（11月30～12月1日設営）
（1月15～16日撤収）

1月18日（木）～2月6日（火） 孔版画年賀状展（未定）
（1月17日水曜日10時頃から設営）
（2月7日水曜日10時頃から撤収）

2月10日（土）～2月25日（日） ぼくのわたしの書き初め展（確定）
（2月9日金曜日設営）
（2月26日終了後撤収）

3月2日（土）～4月14日（日） 春の企画展「浦幌の鉄道120周年展」
（2月20日～22日設営）
（4月14日以降撤収）

※トピック展「クリスマスの文化展」（12月2日ころ～12月28日／ロビー）

※トピック展「お正月の文化展」（1月6日～1月27日展示室かロビー）

※ひな人形展示（常展） 設営：2022年2月8日（木） 撤収：3月8日（金）

議案第3号 第3期浦幌町子ども読書活動推進計画の策定について

1 第3期浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会の設置

○設置の趣旨

子ども読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）に基づき、市町村は子ども読書活動の推進に関する計画を策定しなければならないこととされ、本町では平成23年度に平成24年度から概ね5か年間で計画期間とした浦幌町子ども読書活動推進計画を策定し、平成30年度には令和元年度から令和5年度を計画期間とした第2期計画を策定してきました。

このようなか、本町では現在の浦幌町子ども読書活動推進計画を基本とし、必要な見直しを行いながら、社会全体で子ども読書活動の一層の推進を図るため、幼児の保護者、児童生徒へのアンケート調査を行い第3期浦幌町子ども読書活動推進計画を策定いたします。

つきましては、子ども読書活動推進計画の策定において子ども読書の意義と現状を把握する必要があることから、浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会を設置します。

○設置要綱の内容

① 所掌事項（第2条関係）

委員会は次の各号に掲げる事項について検討し、その検討結果を浦幌町教育委員会教育長（以下「教育長」という。）に報告する。

- (1) 計画策定に関すること。
- (2) 子ども読書の意義と現状把握に関すること。
- (3) その他委員会が必要と認める事項

② 組織（第3条関係）

委員は10名以内で組織し、次の各号に掲げる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 図書館協議会委員
- (2) 図書館ボランティア団体
- (3) 学校教育、保育、子育てを通じて子どもに関わっている者
- (4) その他教育長が特に必要と認める者

③ 委員の任期（第4条関係）

委員の任期は委員の任期は、委嘱された日から計画が策定されたときまでとする。ただし、教育長が必要と認めるときはその期間とする。

④ 報酬（第7条関係）

委員の報酬については、これを支給しないものとする。

浦幌町子どもの読書活動推進計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づき浦幌町子どもの読書活動推進計画（以下「計画」という。）を策定するため、浦幌町子どもの読書活動推進計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は次の各号に掲げる事項について検討し、その検討結果を浦幌町教育委員会教育長（以下「教育長」という。）に報告する。

- (1) 計画策定に関すること。
- (2) 子どもの読書の意義と現状把握に関すること。
- (3) その他委員会が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員10名以内で組織し、委員は次の各号に掲げる者のうちから教育長が委嘱する。

- (1) 図書館協議会委員
 - (2) 図書館ボランティア団体
 - (3) 学校教育、保育、子育てを通じて子どもに関わっている者
 - (4) その他教育長が特に必要と認める者
- (委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱された日から計画が策定されたときまでとする。ただし、教育長が必要と認めたときはその期間とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1名を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によりこれを定める。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は欠けたときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は必要に感じ委員長が召集し、委員長が議長となる。

2 委員会は、必要があると認めるときは、委員以外の関係者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(報酬)

第7条 委員の報酬については、これを支給しないものとする。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、教育委員会事務局において行う。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が定める。

附 則

- 1 この要綱は、公表の日から施行する。
- 2 この要綱は、計画が策定された日に効力を失う。

「浦幌町子ども読書活動推進計画」第3期 策定スケジュール（案）

令和5年度

月	内 容	備 考
5月	○浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱決定 (定例教育委員会提出) ○アンケート等調査票内容審議 (第1回浦幌町立図書館・博物館協議会提出) (浦幌町教育文化センターの設置及び管理等に関する条例 第7条 2項～管理運営に関し～調査審議)	
6月	○浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員の委嘱 (委嘱：協議会委員、ボランティア団体、学校教育、保育、 子育てを通じて子どもに関わっている者等)	
6月 ～7月	○第1回浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会開催 ○アンケート等調査票依頼 (定例校長会議依頼：各小中学校、幼稚園、保育園、 子育て支援センター)	
8月 ～9月	○アンケート等調査票回収及び集計	
10月 ～11月	○第2回浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会開催 ○浦幌町子ども読書活動推進計画(案)作成配布 (浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員事前配布)	
12月	○第3回浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会開催 (事前配布 計画(案)審議)	
1月	○浦幌町子ども読書活動推進計画 第3期(案) パブリックコメント実施 委員会委員に配布	
2月	○浦幌町子ども読書活動推進計画 第3期 決定報告 ○第4回浦幌町子ども読書活動推進計画策定委員会開催 定例教育委員会提出	
3月	○浦幌町子ども読書活動推進計画 第3期 浦幌町議会提出	

3 第3期浦幌町子どもの読書活動推進計画の基礎となるアンケート調査の実施

対象者：子育て支援センターに通所する幼児、認定こども園児、保育園児の保護者

小学生・中学生

実施時期：令和5年7月～8月

内容：別紙のとおり

設問趣旨：次のとおり

1 1カ月にどれくらいの本を読むか？

1カ月にどれくらいの本を紙もしくは電子書籍で読んでいるのかを把握する。

2 本を読むことが好きか？

日頃からの読書習慣が身についているかを把握する。

3 本を読むのが好きな理由は？

本を読むのが好きな理由を明確にして、今後の読書活動の推進につなげていくための手法を導き出す。

4 本を読むのが嫌いな理由は？

本を読むのが嫌いな理由を明確にして、読書への興味を注ぐためにどのような手法があるかを導き出す。

5 普段どれくらい図書館や本屋に行くのか？

本の出会いの場として、どのような方法が取られているか、また、どれくらいの頻度で行われていることなのかを把握する。

6 本を読むとき、どのようにして用意したのか？

本の入手経路及び読書に対する関心について把握する。

7 読む本は、どのようにして選んでいるのか？

本の選定方法を把握し、読み手が影響を受ける選定手段を探る。

8 児童生徒が家族やおとなに本を読んでもらった時期について？

児童生徒の本に対する関心と読み始めの時期との現状を把握する。

9 どのような本が好きか？

どのような本にニーズが高まっているのかを把握する。

10 図書館にしてほしいことは何か？

図書館に係る関心やどういったニーズがあるのかを把握する。